学社協働事業を推進

していきたい」と抱

負を述べられた。

や四季のうつろいを写真で

c2.com/index.html

http://ecoinnkurose.web.f 今後の課題を語られた。 受講者は「今後も学

週間取り組んだ。

校との関係を密にし、

学校で行っている環境学習 設した。サイト内では、

りを進めていきたい」と、

をきっかけとした仲間づく

町の文化祭で脱温暖化の啓

脱温暖化の啓発を行った文化祭

意識の輪を広げていくため 暖化防止につながるという に取り組むことが、地球温

実践している省エネ項目に 発を行った。参加者には、

ールを貼ってもらい、同

などの活動をはじめ、地元

産のものを扱っている商店

省エネ生活の実践を呼びかける受講者

らす」などの項目に ビの時間を三十分減 まえ、児童が「テレ

地消などの情報を提供しよ

会の活動や地元での地産

うと、エコーNNくろせの

く、町内から活動協力者を 募るなど、インターネット

からの情報発信だけではな

受講した二人は「事務局

ームページとブログを開

コバッグ持参を呼びかけ、

事前にチラシや広報でエ

のネットワーク組織を立ち 進と、消費者の意識の向上 を図ろうと事業を企画! げ、店舗の環境活動の促 環境に配慮したスーパー

境への取り組みなどについ て情報収集を行った。 元安芸地区の各店舗で、 今後は、推進員として、

協議会と連携をとりながら、 企画が具現化することに期 広島市地球温暖化対策地域

グ持参キャンペーン in ■出かけるときはエコバッ

森田千恵・小松美智子 【脱温暖化ネットおんど】 旧音戸支所の跡地利用と ント。同時に、アンケート 女性会オリジナルの「かえ 持参して買い物した人には 現状を調査した。 を行い、エコバッグ持参の りじゃこの佃煮」をプレゼ

でもらった。

省エネチェックに取り組ん と、併せて、家庭における

呼びかけ、ごみの出ない朝 い。また、出店者などにも のかを数カ月後に確認した ッグがどれぐらい普及した 今後の意気込みを語られた。 市をめざしていきたい」と、 受講した二人は「エコバ

キャンペーンを実施。 せようと、エコバッグ持参 エコバッグの持参を定着さ る「朝市ふれあい広場」で、

して、新たに毎月開催され

【呉市安浦地区公衆衛生推 ■子ども自立型省エネ作戦

びかけた。

数以上にのぼり、八割以上 テレビを見ている児童が半 活面では、一日三時間以上 生活していると答えた。 六八%が省エネを自覚して 問題を知っていると答え、 では、約六割が地球温暖化 主に町内五校の小学六年 生

生活をしていくことをねら

子どもが自主的に省エネ

化やすうら】 岡田祐・亀田 進協議会・町づくり脱温暖

いに、子どもの生活実態調

もとづく省エネ生活を呼

が十時以降に就寝し

い実態がうかがえた。 ているなど、興味深

それらの結果をふ

史・日村健一

【エコーNNくろせ】 佛崎浄 ■エコーNNくろせブログ

を掲載し、見る人の目を楽 紹介するなど、身近な情報

> 島づくり協議会】 佐藤伸子・ 【大崎上島けんこう文化の

亀山英治・谷本真知子

おり、粘り強い啓発活動の

里要性が再確認され.

ブは、多数の人が実践して

いるアイドリング・ストッ からキャンペーンを行って

住民一人ひとりが省エネ

in 文化祭~浮いた費用でデ エネ活動」エコチャレンジ ■簡単にできる「笑

中でも、協議会が数年前

(省)

約額を示し、

経済効果もア

ィズニーランド~

しませている。

Cコース受講者

実践活動の紹介~ 企画 •

1月15日、脱温暖化の地域リーダーである「地球温暖化防止活動推進員」 の養成研修(Cコース・広島会場)が終了し、新たに26人が広島県より委嘱 を受けた。これで、今年度新たに委嘱を受けた方は、67人となり、県内の推 進員は総勢216人となった。

研修では、地域における脱温暖化活動を企画・実践することがカリキュラム となっている。推進員としてはじめの一歩を踏み出したといえるそれらの取り 組みを紹介しよう。 (脱温暖化センターひろしま)

「エコ買い物」の学習会

温暖化問題についての解説 参加者二百人に対し、地球

と、公衛協で行っている脱

温暖化活動の紹介などを行

ペーン実態調査・アン

菊田征洋・関陵子・小池恵 【ひがしひろしま環境家族】 えエ子診断

今回の研修期間では、

環 地

子どもたちの環境意識の

達の影響で、家庭の中での省エネを実践する子ども 省エネが広がっていくこと





ッチに貼付してもらうこと を学校の水道や照明のスイ 熱費の削減を目的とした出 定着を図ろうと、水道・光

前講座を実施。啓発カード

る会】濱田加代子・黒野 (倉橋の海とくらしを守

地消や過剰包装を考える 動・ごみ分別に加えて、 行っている桂浜の清掃活 催。開催前日には、スー 子クッキング教室」を開 ―の協力を得て、地産 従来から地域協議会が 親

とができてよかった」 違う人たちとふれあうこ を実施した。 どの声が聞かれた。 参加者からは「世代の

動に参加したい」などの声

があがったという。

協が行う大竹環境家計簿運 った。参加者からは「公衛

チラシや町内無線などでの 成などをねらいに、親子で のおはなし会 うおんだんかをふせぐため 告知が功を奏し、当日は予 参加するおはなし会を開催。 次世代に続く活動家の育

想以上の参加者が集まった。 ップアップイベント ■桂浜クリーン作戦ステ

■エコハイキング作戦パ

徳田一成・沖昭昌・中島節 【大竹市公衆衛生推進協議会】

者が小方港へ戻る船中で、 恒例の「市民健康ハイキン のハイキングを終えた参加 グ」に合わせ、阿多田島で 大竹市公衛協主催の毎年 た省エネを伝えようと、た省エネを伝えようと、た省エネを伝えようと、コ cafe (楽しい環境学習会)」の中で、節水についての中で、節水についての中で、節水についての食器の洗い方による水の食器の洗い方による水の使用量を事前に調べ、具体的な数字をグラフ化したものを教材にして、参れるである。 催しているさくら協議 方を数字で訴えた。 後も各地での継続した コ cafe」を市内各地で さまざまなメニューで

実今会開工

進協議会】和泉美智子・近 (世羅町甲山地区公衆衛生推

■親子で考えよう!ちきゅ

好評で、参加者は、その後 りやすく伝えるために作成また、子どもたちにわか 省エネチェックシートも大 二週間の省エネ実践に挑戦 した可愛いイラスト入りの

回収した後は、「ひとことメ ることで、新たなつながり ッセージ」を送り交流を図 が築けたという。 参加者の取り組み結果を

上田久子

ちさくら協議会】 中村洋 【地球温暖化対策はつか

■かんたん台所節水術

【福山市公衆衛生推進協議会】 岡田幸三・井上勝彦 人名 ため、まずは、エコ たぶらと、宜山と駅家の 両学区で全世帯を対象に アンケート調査を行った。 その結果によると、エコ バッグを持っていない人が三六 使用していながら、使用していながら、使用していながら、使用していながら、使用していながら、使用していながら、使用していながら、使用していない人が三六%であることがわかった。 今後は、エコバッグををどう高めていくか、そをどう高めていくか、そのためのしかけづくりが

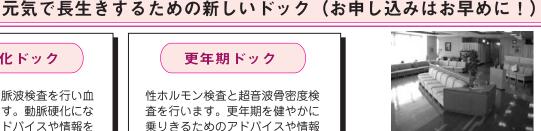
人間ドックオプション検査

動脈硬化ドック

性ホルモン検査と超音波骨密度検 査を行います。更年期を健やかに 乗りきるためのアドバイスや情報 を提供します。 ※対象:女性のみ

更年期ドック

料金:10,000円



財団法人広島県環境保健協会 健康クリニック 〒730-8631 広島市中区広瀬北町9-1 TEL 082-232-4857 FAX 082-293-2214

老化の元凶である『酸化ストレス』 の評価をはじめ、血管年齢、運動年 齢、ホルモン年齢等を調べて、現在 の状態を総合的に判定し、老化と闘 うための方法をアドバイスします。

アンチエイジングドック

料金:50,000円

頚動脈エコーや脈波検査を行い血 管年齢を調べます。動脈硬化にな らないためのアドバイスや情報を 提供します。

料金:25,000円

*その他、会員制PETドック、政管・健保ドック、特定健診を実施できます。詳細はお気軽にお問い合わせください。